

**口座振替解除記入例**

労働保険 保険料等口座振替納付書送付依頼書（解除） 兼 口座振替依頼書（解除）

労働保険特別会計歳入徴収官 殿

取扱金融機関 御中

私が口座振替納付依頼している労働保険料等について、口座振替依頼の解除

1 指定預金口座 【機械処理をしますので、数字は枠からはみ出さない。

ご提出の際には以下の点にご留意ください。  
 ・印刷はA4サイズでお願いします。  
 ・プリンタ設定で「実際のサイズ」としてください。  
 ・黒（単色）で印刷してください。  
 ・両面印刷にはしないでください。  
 ・3枚とも金融機関の窓口にご提出ください。

金融機関名	支店名 (ゆうちょ銀行を除く)	預金種別	口座番号 ※右詰めで空欄は0をご記入ください (ゆうちょ銀行を除く)										
労働保険	霞が関	1 普通 2 当座	0 0 1 1 1 1 1										
金融機関コード・店舗コード (ゆうちょ銀行を除く)	ゆうちょ銀行用 記号に0桁目がある場合は※欄にご記入ください。 番号は右詰めでご記入ください。	記号	番号										
0 1 1 1													
0 0 1													
口座名義(漢字)	提出印												
株式会社労働商事 代表取締役社長 労働 太郎													
労働保険番号													
<table border="1"> <tr> <th>都道府県</th> <th>所掌</th> <th>管轄</th> <th>基幹番号</th> <th>枝番号</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>0 0 0</td> </tr> </table>	都道府県	所掌	管轄	基幹番号	枝番号	1	1	1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0 0			
都道府県	所掌	管轄	基幹番号	枝番号									
1	1	1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0 0									

口座番号、金融機関コード、店舗コード、は右詰めで、空欄は「0」をご記入ください。  
 金融機関コード・店舗コードは、口座を開設している金融機関のホームページ等でご確認ください。

金融機関への届出印は、鮮明に押印してください。  
 (不鮮明な場合は、受付できない場合があります。)

※太枠内の項目に、漏れなく記入・押印してください。

2 解除日

この依頼書が金融機関の窓口に提出されて100日経過後に最初に到来する口座振替実施分から、口座

提出年月日  
 令和 6 年 2 月 3 日

※ この様式は、取扱金融機関の窓口に提出してください。  
 ※ 指定預金口座については、原則として、都道府県労働局にお届けの事業所名または代表者氏名と同一名義の預金口座をご指定ください。

電話番号 ※左詰 ハイフン不要	0 3 5 2 1 5 3 1 1 1
住所	〒 0 0 0 - 0 0 0 0
事業主	東京都千代田区霞が浦 1-2-2 
名称	株式会社労働商事
氏名	代表取締役社長 労働太郎

訂正印は届出印を押印してください。  
 ※代表者の個人印では申請できません。

太枠内の項目は、漏れなく、間違いのないようにご記入ください。  
 労働保険番号は、枝番号まで省略せずご記入ください。  
 電話番号は、左詰(ハイフン不要)でご記入ください。  
 (太枠内の項目に、未記入や誤記入があった場合は、正しく解除手続きができない場合があります。)

入力年月日	
金融機関 確認欄	